

給食だより

宇美町立宇美東小学校
令和7年 10月号

がつ

せかいしょくりょう

げっかん

10月は「世界食料デー」月間です

世界食料デー（10月16日）は、世界の一人ひとりが協力しあい、基本的
人権である「すべての人に食料を」のもと、世界に広がる飢餓、栄養不良、
極度の貧困を解決することを目的として、国連が制定した日です。これに合
せて、毎年10月を「世界食料デー」月間とし、世界の食糧問題について
考え、行動する1ヶ月としています。



せかい しょくりょうもんだい 世界にはどんな食料問題があるの？

大きな問題のひとつに「飢餓」があります。飢餓とは、栄養のある食べ物を毎日
十分に食べられないことです。世界では、すべての人が十分に食べられるだけ
の食べ物が作られているにもかかわらず、約7億5700万人、世界の人の11人に
ひとりが飢餓に苦しんでいます。

2 飢餓を
ゼロに



せかい しょくりょうもんだい わたし 世界の食料問題と私たちのつながりは？

日本は食料の約6割を海外から輸入しています。それにもかかわらず、食べ残しや賞味期限切
れなど、まだ食べられるはずの食料が年間460万トンほど捨てられています。そして世界では
毎年、食用に生産されている食料の約3分の1にあたる量（13億ト
ン）が食べる前に無駄になったり捨てられたりしています。

これには、食料を生産するために必要な水や土地、運ぶための燃料な
どが無駄になるだけでなく、本来は必要でなかった温室効果ガスの排出
など、地球環境への負荷もかかります。



わたし しょくひん たいさく 私たちにできる「食品ロス」対策は？

か もの と き か
買い物の時に「買いすぎない」



いえ かくにん ひつよう ぶん
家にあるものを確認し、必要な分だけ
か
買いましょう。

ちょうり と き つく
調理の時に「作りすぎない」



かぞく た りょう
家族で食べきれる量にしましょう。

がいしょく と き ちゅうもん
外食の時に「注文しすぎない」



た りょう ちゅうもん
食べられる量だけ注文しましょう。

た
食べきる



た
ぜひおいしく食べましょう。

まだ食べられるのに捨てられる食料＝「食品ロス」。一人ひとりが行う食品ロス対策が、世界の食料問題を少しでも解決することにつながります。それでもまだまだ多くの食料が捨てられているため、食品ロス対策は日々続けていくことがとても大切です。

がつ にち せかい てあら ひ
10月15日は「世界手洗いの日」です

ただ てあら ひろ ねん せいいてい
正しい手洗いを広めるため、2008年にユニセフなどが制定した日です。世界では年間520万人の子どもたちが、5歳の誕生日を迎えずに命を失っています。その原因の多くは予防可能な病気で、石けんを使ってきれいに手を洗えば、多くの命が救えるといわれています。

せっ つか てあら じぶん からだ びょうき まも
石けんを使った手洗いは、自分の体を病気から守るためにできる手軽で効果的な方法です。手洗いについてご家庭でも見直してみてもいいでしょうか。


